

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が奇数の人は左側の問題を解いて下さい。

問 1

以下の代入文が上から順番に実行されるとき、全ての代入文の実行が終わった時点での各変数の値を書け。

```
y = 2;
x = 3;
x = y;
z = x + 2;
y = x;
```

x の値:

y の値:

z の値:

問 2

すでに変数 x, y に何かの値が代入されているとき、変数 x, y の値を入れ換えるための代入文の組を（変数 z を使って）書け。

問 3

C 言語の変数にはアルファベット（大文字、小文字）とアンダーバー（  ）しか使えない。次の数学の数式を C 言語の式に書き直せ。

$$2\alpha + \frac{\pi}{2}$$
$$x^2 + (x + 1)^{10}$$
$$\frac{\sqrt{2}+y}{\frac{2}{x-5}+z}$$

問 4

1. 実数型 (double) の変数 Sigma\_1 と符号無し整数 (long) の変数 count0 の変数宣言を書け。

2. 1/5 の評価結果は                      である。

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が偶数の人は右側の問題を解いて下さい。

問 1

すでに変数 a, b に何かの値が代入されているとき、変数 a, b の値を入れ換えるための代入文の組を（変数 c を使って）書け。

問 2

以下の代入文が上から順番に実行されるとき、全ての代入文の実行が終わった時点での各変数の値を書け。

```
y = 2;
x = 3;
y = x;
z = x + 2;
x = y;
```

x の値:

y の値:

z の値:

問 3

C 言語の変数にはアルファベット（大文字、小文字）とアンダーバー（  ）のみ使うことができる。次の数学の数式を C 言語の式に書き直せ。

$$2\theta + \frac{\beta}{2}$$
$$\sqrt{x} + a^p$$
$$\frac{-z + \frac{x-5}{2}}{2+y}$$

問 4

1. 実数型 (float) の変数 Sigma\_0 と符号付き整数 (short) の変数 count1 の変数宣言を書け。

2. 5/2 の評価結果は                      である。